

学校みどりの日

好天に恵まれた17日（金）、聖高原まで片道約6kmの善光寺街道を1年生から6年生までが「ともだちグループ」で励まし合い助け合いしながら無事に歩き抜くことができました。低学年児童にとってはかなり大変な山道です。後半では、上の学年の子が低学年の子の荷物を持ってあげる姿、手を引いたり後ろから手を添えて押したりして支える姿があ



励まし合って山道に行く

らこちらで見られました。昼食後のグループ活動も、リーダーの6年生は複数の遊びを準備して、皆が飽きないように次々に新しい遊びを提案して楽しませてくれました。今年、わたしが一番心を動かされたことは、ともだちグループの活動を終えて全員が集めたとき、学年毎の活動に切り替わるタイミングで、5年生の児童が6年生への感謝を伝えるように全校児童に声をかけてくれたことです。「6年生の皆さん、今日は友だちグループのリーダーとして皆をここまで連れてきてくれて、楽しい遊びを考えて楽しませてくれてありがとうございました」と全校の皆で拍手をして感謝の気持ちを伝えることができました。

麻績小学校のよき伝統がまた一つ生まれたことを感じました。昨年度の6年生の皆さんが、このグループレクリエーション計画に時間をかけて、そしてとても苦勞して準備をして時間いっぱい楽しませてくれました。その姿を見ていた現6年生の皆さんは、今年度も同じように時間いっぱい皆が楽しめる遊びを準備してくれました。そして、感謝の気持ちを伝えようと自ら動いてくれた5年生の皆さんは、そんな6年生の姿を胸に刻んでくれたことでしょう。

今年も「学校みどりの日」が、子どもたちの育ちを感じることでできる大



今年も応援ありがとうございます

らこちらで見られました。昼食後のグループ活動も、リーダーの6年生は複数の遊びを準備して、皆が飽きないように次々に新しい遊びを提案して楽しませてくれました。

今年、わたしが一番心を動かされたことは、ともだちグループの活動を終えて全員が集めたとき、学年毎の活動に切り替わるタイミングで、5年生の児童が6年生への感謝を伝えるように全校児童



皆で楽しくゲーム

きな意味をもつ行事となったことを、とてもうれしく思っています。

お家の皆様、身支度や持ち物、そしておいしいお弁当のご準備（予備日である22日も）等、ありがとうございました。お陰様で子どもたちは、すてきな時間を過ごすことができました。

第14回中信地区小学生陸上競技大会（5月19日）

5月の風が心地よく、時にやや荒々しく吹く松本平陸上競技場にて、8名の選手の皆さんが、自己ベストに挑みました。その結果、6年高野 翔さん〈コンバインドA（走高跳・80mH）〉、5年平田 瑛路さん〈100m〉



が、来月23日の県大会に出場できることとなりました。更に大きな大会で、自己記録更新に挑んでほしいです。素敵なチャンスをつかみましたね。おめで

とうございます。

黄色いユニフォームの麻績の選手が、それぞれに全力で取り組む姿、選手同士お互いに励まし合い応援し合って競技する姿がとても清々しかったです。お家の皆様、当日の応援そしてここまでの練習へのご支援ありがとうございました。